

平成 27 年 5 月 29 日

鹿児島大学病院 小児歯科で抜去歯の歯髄を提供した患者さんへ

(臨床研究 に関する情報)

鹿児島大学病院小児歯科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、抜去した埋伏過剰歯、乳歯および永歯の歯髄を解析することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定より、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するご質問等がございましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】歯を用いた iPS 細胞の樹立率に関する研究

【研究機関】鹿児島大学病院 発達系歯科センター 小児歯科

【研究代表者】稲田絵美（小児歯科・助教）

【研究の目的】

本研究は、歯の歯髄細胞を用いた iPS 細胞を率的に樹立することを目的としています。

【研究の方法】

手術によって取り出された体の一部（埋伏過剰歯・乳歯・永歯）を使用します。歯のある神経を取り出し、ばらばらに砕くことで、歯髄細胞を採取し、培養します。培養した歯髄細胞、細胞の若返りに関係のある遺伝子を入れることで、歯髄細胞の若返りを試みます。

●対象となる患者さん

平成 22 年 5 月 31 日～平成 27 年 3 月 31 日まで埋伏過剰歯、乳歯および永歯を抜去した患者さんで、同研究についてご理解いただき、すでに同意していただいている患者さんの対象としています。

【個人情報の取り扱い】

使用する情報は、お名前や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 発達系歯科センター 小児歯科

助教 稲田絵美

電話 099-275-6262 FAX 099-275-6268